

授業科目	病理学	開講年次	単位	時間	必修	講師	実務経験
		1年次	1	15		菊地 慶介	有
授業概要	疾病の原因と生体内での変化を臓器や細胞レベルで理解し、適切な治療や看護の基礎知識を学ぶ。先天異常、代謝障害、循環障害、炎症、腫瘍、変性について学ぶ。						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	1. 病理学とは 看護と病理学 病気の原因：内因・外因						講義
2	2. 循環障害 ①局所の循環障害 ②全身性の循環障害 ③リンパの循環障害 ミニ演習						演習
3	3. 炎症と免疫 ①炎症 ②免疫 ③アレルギーと自己免疫疾患、膠原病						
4	4. 感染症 ①病原体と感染症 ②防御機構 ③感染症の治療と予防						
5	5. 代謝障害 ①細胞の損傷と適応 ②物質沈着 ③脂質代謝障害 ④蛋白質代謝障害 ⑤糖質代謝障害 など ミニ演習						演習
6	6. 先天異常と遺伝子異常 ①先天異常とは ②遺伝子異常 ③遺伝子疾患 ④染色体異常 ⑤胎児の障害、先天異常						
7	7. 腫瘍 ミニ演習						演習
8	試験						
テキスト	疾病のなりたちと回復の促進[1]／医学書院						
評価方法	筆記試験						
先修条件	なし						